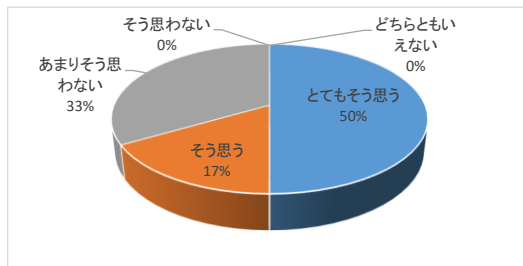


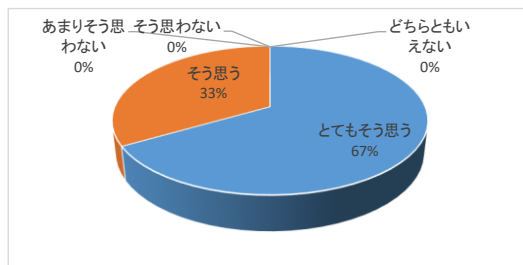
Q. 日々の授業をととして、以前より自信を持って英語を指導できるようになったと感じますか？

とてもそう思う	3
そう思う	1
あまりそう思わない	2
そう思わない	0
どちらともいえない	0



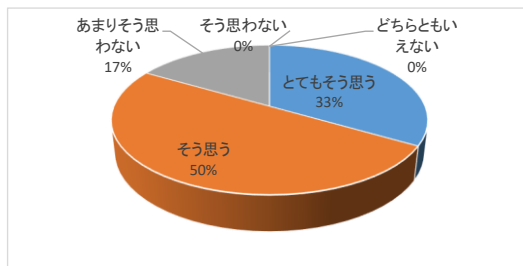
Q. 外国語指導助手(ALT)や専科教員と、打ち合わせを含め効果的なチームティーチング(TT)が展開できたと感じますか？

とてもそう思う	4
そう思う	2
あまりそう思わない	0
そう思わない	0
どちらともいえない	0



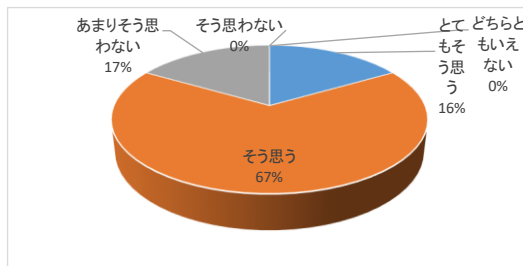
Q. 児童の外国語学習に対する肯定的な態度の向上を感じられましたか？

とてもそう思う	2
そう思う	3
あまりそう思わない	1
そう思わない	0
どちらともいえない	0



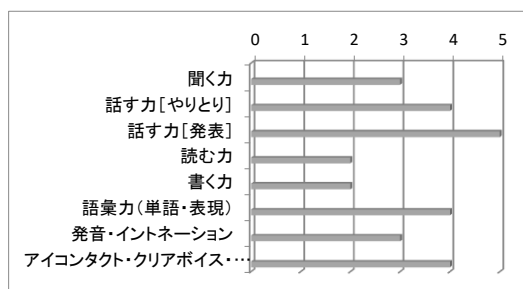
Q. 児童の中学校の英語学習に対する不安は軽減されたと感じますか？

とてもそう思う	1
そう思う	4
あまりそう思わない	1
そう思わない	0
どちらともいえない	0



Q. 児童のコミュニケーション能力の中で、向上したと感じる知識・技能は何ですか？

聞く力	3
話す力[やりとり]	4
話す力[発表]	5
読む力	2
書く力	2
語彙力(単語・表現)	4
発音・イントネーション	3
アイコンタクト・クリアボイス・ジェスチャー等	4



Q. 教育課程特例校の実施に関して、ご意見や感想があれば、ご記入ください。

外国語は小学校の児童にとっては不安なところがありますが、TT 担任、英語専科やALTの協力のお陰で安心感やコミュニケーションの楽しさを体験できる。

中学への接続面について、もっと考えなければならないと思いました。中1ギャップを乗り越えるためにも。特に書くこと。最低限ここまで小学校で身に付けておくという明確なものがあれば指導の目安になります。